



2023年3月20日

各位

会社名 株式会社スポーツフィールド
代表者名 代表取締役 篠崎 克志
(コード:7080 東証グロース)
問合せ先 執行役員 亀田 高一郎
(TEL. 03-5225-1481)

中期経営計画の上方修正に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、2022年3月18日に発表した中期経営計画を下記のとおり上方修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 中期経営計画の上方修正

(単位:百万円)

	2022年12月期		2023年12月期		2024年12月期	
	当初計画	実績	当初計画	業績予想	当初計画	修正後
売上高	2,398	2,866	2,730	3,186	3,000	3,600
営業利益	61	637	181	680	274	768
経常利益	56	634	177	677	269	767
経常利益率 (%)	2.4%	22.1%	6.5%	21.3%	9.0%	21.3%

2. 修正の理由

中期経営計画初年度である2022年12月期においては、当初計画を大きく上回る進捗となり、売上高・利益ともに過去最高で着地いたしました。売上高は、計画2年目の当初計画値を上回り、営業利益・経常利益および経常利益率は、計画最終年度の当初計画値を上回りました。

2023年12月期以降においては、2022年12月期の実績と雇用情勢の持ち直しが継続するとの想定を踏まえ、主要3事業(新卒者向けイベント事業・新卒者向け人財紹介事業・既卒者向け人財紹介事業)の予算策定における前提条件を大きく引き上げ、上記の通り中期経営計画を上方修正いたします。

2023年12月期以降も基本方針は変わらず、「スポーツ人財会社」から「日本を代表するスポーツカンパニー」への飛躍にむけた基盤を作る重要な期間との位置づけのもと、スポーツ人財採用支援事業において圧倒的なNo.1を確立すべく、売上高を持続的に拡大させるとともに、筋肉質な経営により改善した利益率を維持し、利益の拡大を図ってまいります。

※中期経営計画の詳細につきましては、本日公表の「事業計画及び成長可能性に関する事項 中期経営計画2022年~2024年更新(上方修正)」に記載しておりますので、ご参照ください。

なお、当社の将来における業績等は、様々な要因により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があります。

以上

(ご参考)

中期経営計画の上方修正

- 最終年度となる2024年12月期の連結売上高は3,600百万円を目標とする
- 売上高経常利益率は、2022年12月期実績を新たな基準として20%以上を維持する
- 雇用情勢の持ち直しを踏まえて、主要3事業の予算策定における前提条件を大きく引き上げる
- 基本方針は変わらず、スポーツカンパニーへの飛躍に向けた基盤をつくる

